

えいけんかみんぴあでえいけんか
KHJ
ピアサポ
フェスティバル in 高知

動画配信もあり

居場人^{いばじん}と出逢おう

居場人(いばじん)って?

自分はここに居ていいんだな、生きててもいいんだな、と静かに感じられる、一緒に居てそう感じられる「人」のこと。今はそんな人いるわけがない、そんなこと感じられるわけがないと思ってる人もOK。もしかしたら「居場人」がいるかもしれない世界と一緒に感じてみませんか?

2022
8/6 13:00
≡
16:00
SAT

高知会館

(白鳳の間)

高知県高知市本町 5-6-42

2022
8/7 10:00
≡
16:00
SUN

高知県立県民
文化ホール

(4階多目的室)

高知県高知市本町 4丁目 3-30

参加費

*1
当事者 _____ 無 料
家族 _____ 1,000円
支援者・一般 _____ 2,000円

※後日動画配信ご希望の方も同料金
*1 ひきこもりなど生きづらさを抱えた方

定員

現地参加先着80名
途中入退場自由
後日動画視聴の
申込も受付中(定員無し)

申込方法

ネット申込が難しい場合は、メールかFAXで下記項目を書いてお申込みください。
メール申込: peer@khj-h.com FAX申込: 03-5944-5290

①氏名・ふりがな ②住所 ③連絡の取れる電話番号
④メールアドレス(あれば) ⑤お立場 ⑥ご所属(あれば)
⑦現地参加希望か後日動画視聴希望か ⑧参加理由(簡単に)

【申込締切】7月31日(日)

※参加費のお振込先は裏面を御覧下さい。



KHJ ピアサポフェスティバルⁱⁿ高知



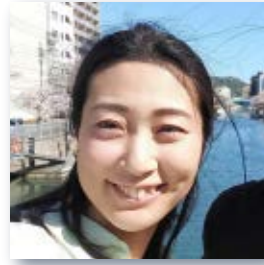
のぶさん
(対話の部屋)



りか
(KHJ トークショウ)



坂本勲
(トークショウ)



佐野
(高知県立精神保健福祉センター)



志ちゃん
(ひきこもり大学)



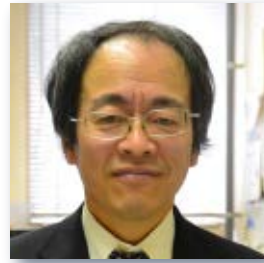
田中敦
(対話の部屋)



チグバグ
(お笑い)



下田つきゆび
(トークショウWRAPの部屋)



山崎所長
(高知県立精神保健福祉センター
寸劇・トークショウ)



結実
(お笑い・リラックスの部屋)

居場人と出会おう 「人が居場所だと思おう」

そんな思いから「居場人^{いばじん}」という概念が生まれました。
家族が居場人だったら、家が安心してひきこまれる居場所になるかもしれない。
地域に居場人がいたら、少し勇気を持って外に出てみようと思えるかもしれない。
生きづらさを安心して語りあえる居場人が1人でもいたら、
本当に辛くて消えたくてどうしようもない時にもうちょっと生きてみようと思えるかもしれない。
もちろんあなたも誰かの居場人かもしれません。

ここに写ってる人たちが居場人かもしれないよ～会いにきてみませんか？



あこ
(KHJ)



あんどう
(WRAPの部屋)



あんじー
(KHJ)



がきんちょ
(スタッフ)



ひきこもり仙人
(ひきこもり大学)



ジャンボ
(スタッフ)



池上正樹
(トークショウ)



ひろみ
(KHJ)



公文
(寸劇安芸市ファームの部屋)



楠永洋介
(トークショウ・リラックスの部屋)

自分がここに居てもいいと感じられる「人」とのつながり

当会では、2013年度から全国の家族会を対象に「ひきこもりピアサポーター」養成研修派遣事業を開始し、今年で9年目を迎えました。インクルーシブ(社会的包摂)の考え方を大切に、家族も本人も一緒に協働していく方も、互いに生きやすい地域社会を創っていく「仲間」として活動しています。

高知県では全国に先駆けて「高知ひきこもりピアサポートセンター」が開設され、ひきこもり経験者や家族によるピアサポートがスタートしました。居場所や訪問、相談、体験発表等、その活動は多岐に渡り、ひきこもりの社会的理解の促進につながっています。

「ひきこもり」は、今もさまざまな偏見に晒されています。世間、周囲、そして自分で自分を責める声。これらが絡み合い、孤立は深まっていきます。そして孤立していくほど、「助けて」が言えなくなってしまうのです。「自分なんかが」とか「こんなことで助けてというのは恥ずかしい」とか、自分を卑下したり、責める気持ちが強くなっていくからです。

ピアサポート活動では、支援、被支援という枠を超えて、上下関係なく互いに寄り添います。それは、一緒に居る時間を持つことだったり、何かを一緒にやることだったり、楽しむことだったりします。自分がここに居てもいいと感じられる「人」の存在とつながりが、互いを支えています。

本フェスのキーワードである「居場人(いばじん)と出会おう」には、そういう仲間の「声」が込められています。ぜひ、その「声」と出会ってほしい、知ってほしい、耳を傾けてほしいと願います。

本フェスでは、「えいやんか みんなピアで えいやんか」を合言葉に、立場を越えて、高知県内、北海道、大分、10以上の団体が連携協働して行います。「ひきこもり」のことだけでなく、共に生きていく社会、一緒に暮らしていく温かい地域づくりに関心のある方にも、ぜひご覧いただきたいとおもいます。

8月6日(土)初日トークショー(後日動画視聴可)

「ピアでつながるってなんだろう？」〈トークショー座長・寸劇演出〉

山崎 正雄(高知県立精神保健福祉センター所長 ひきこもり地域支援センター全国連絡協議会会長)

8月7日(日)2日目トークショー(後日動画視聴可)

「自分自身とピアになるには？」〈ひきこもりピアサポーター with 池上正樹(ジャーナリスト)〉

午後の部屋(後日動画視聴可)

〈マルシェ・作品展示の部屋〉

「あなたの力を貸してほしい」から始まった、高知安芸市の農福連携。「助けてください」と「ありがとう」の言葉かけで今は26の農家さんがネットワークを組んでいる。そんな安芸市の農家とそこで働く当事者から届けられた旬の野菜、静岡県浜松市からも無農薬の野菜が集まります。作品展示は、自分の表現、自分が大切にしているものを持ち寄ったスペースです。その他、当日サプライズがあるかも!?

〈ひきこもり大学の部屋〉居場所「という」ピアサポーター

ひきこもり大学とは、不登校やひきこもり状態にある／あった人が、自分の体験を通じて感じ、考えること、メッセージなどを、関心のある人たちに向けて話す時間です。ひきこもり大学は、自分たちで、自分たちの生きづらさの学科名をつけます。当事者ならではの捉え方を共有することを通じて、ひきこもりや生きづらさなどを通じて得たもの、考えたこと、知恵から、社会からのネガティブな偏見や誤解を解いていくきっかけにもなっています。当事者本人が主体的に参加できる場です。そんな私たちの声を聞きにきませんか?

〈WRAPの部屋〉りぐらっぴ高知

あなたの元気はどんな感じですか?自分と繋がっている感じはありますか?WRAP(元気回復行動プラン)は精神的に困難な経験をしてきた人たちによって作られてきました。どんな状況でも、きっと自分のために出来ることがあります。自分自身に気を配る時間を少し持ってみませんか?

〈対話の部屋〉NPO法人 レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク(北海道)

対話という人とのコミュニケーションに、苦手感や恐怖感さえ抱く人たちがいます。しかし対話とは言葉を直接交し合うだけではないと思っています。黙して語らず人の話を聴く、何となくその場に居るといった、様々な参加のありようがあり、直接会話に留まらない、幅広い対話交流によって、新たな気づきをもらい、場や人の支えによって助けられています。この部屋では、そんな色々な“対話”を感じ合ってみませんか?

動画視聴の
お申込受付中!



■ 1日目 8/6(土) in 高知会館(白鳳の間)

多様なピアの人たち(居場人)ブース出展、トークショウ、寸劇、お笑い、など

- 12:30 - 開 場
- 13:00 - オープニングトークセッション
トークショウ「ピアでつながるってなんだろう？」
出展ブース『居場人』との交流
お笑い、寸劇等
クロージング音楽セッション
- 16:00 - 終 了

居場人(いばじん)ブース出展予定

高知県立精神保健福祉センター/安芸の農家の方々/
市町村保健師/高知やいろ鳥の会/高知ひきこもりピ
アサポートセンター/居場所という/高知市社会福祉
協議会/NPO法人こうち食支援ネット/高知県難病団体
連絡協議会/りぐらっ高知/レター・ポスト・フレンド
相談ネットワーク(北海道)/いばとく(居場所〜特
性を生かす道〜)

えいけん みんぴあ えいけんか

■ 2日目 8/7(日) in 高知県立県民文化ホール

- 10:00 - 開 場
- 10:30 - トークショウ 「自分自身とピアになるには」
(ピアサポーターと池上正樹)
- 12:00 - 休 憩
- 13:00 - 5つの部屋で居場人と出会う
- 16:00 - 終 了

5つの部屋 午後のコンテンツ

- 第1 マルシェ&作品展示の部屋
- 第2 ひきこもり大学の部屋
- 第3 WRAPの部屋
- 第4 リラックスの部屋
- 第5 対話の部屋

※コロナ感染の状況によっては一部内容に変更が生じることがあります。あらかじめご了承ください。

参加費はホームページの申込みフォームからお申込み後、右記口座に1週間以内にお振込みください。振込日が遅れることが予想される場合は、あらかじめ申込フォームの備考欄にお書きください。請求書領収書等が必要な場合についても、備考欄にご記入いただければ対応させていただきます。お振込み後、申込受付完了となります。(申込方法は表面をご覧ください)

【振込先】

paypay銀行 ビジネス営業部(ビジネス)支店
普通口座 2008951

【口座名義人】

特定非営利活動法人 KHJ全国ひきこもり家族会連合会
トクヒケイエイチジェイゼンコクヒキコモリカゾクカイレンゴウカイ

お問合せは KHJ 本部ピアサポ事務局 まで

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 3-16-12-301
TEL:03-5944-5250 / FAX:03-5944-5290
<http://www.khj-h.com/> Mail:peer@khj-h.com/

〈新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご協力をお願いします〉

- 必ずマスクを着用のうえご来場ください●受付時に検温、手指の消毒をお願いします●発熱が認められる際は、入場をご遠慮いただく場合がありますのでご了承ください。



イラスト:K